

平成13年5月21日

各 位

東京都港区六本木七丁目15番14号  
株式会社おりこんダイレクトデジタル  
代表取締役社長 小池 恒  
上場取引所：大証 ナスダック・ジャパン市場  
コード番号：4800  
問い合わせ先：取締役管理本部長 古川善健  
電話番号(03)3405-5252  
ホームページURL <http://www.oricondd.co.jp/>

## 株式会社オリコンの株式取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、平成13年5月21日開催の取締役会において、株式会社オリコンの株式を同社の実施する第三者割当増資引受により、子会社化することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 子会社となる会社の概要

- (1) 商 号 株式会社オリコン
- (2) 所 在 地 東京都港区六本木七丁目17番16号
- (3) 代表者の氏名 代表取締役社長 小池 秀効
- (4) 設 立 年 月 昭和42年11月
- (5) 事 業 の 内 容 総合エンタテインメントにおける独自のランキングに基づいた出版物の制作・販売及び情報提供サービス業務
- (6) 決 算 期 4月末日
- (7) 従 業 員 65名（平成13年4月末日現在）
- (8) 資 本 金 額 320百万円
- (9) 発行済株式総数 358,000株
- (10) 大株主構成、所有割合 小池聰行（前オリコン代表取締役会長兼社長）相続人 100%

#### 2. 異動の前後における当社の所有にかかる子会社の議決権の数及びその議決権の総数に対する割合

	(異動前)	(異動後)
当社所有議決権	0株	200,000株
議決権の総数	20,000株	220,000株
議決権の総数に対する割合	0%	90.9%

(注) 資本の額を10百万円（発行済株式総数20,000株）に減資後、6月30日払込期日による第三者割当増資100百万円（発行価額500円、額面500円、発行株式数200,000株）全額を当社が引受する予定です。

### 3. 異動の内容及びその年月日

内 容	株式会社オリコンの実施する第三者割当増資200,000株（発行済株式総数の90.9%）全株を引受いたします。
異動年月日	平成13年7月1日（日）新株発行効力発生日（予定）
そ の 他	当社株式取得に先立ち、第三者機関によるデューデリジェンスを行い、問題ないことを確認することを条件とします。

小池聰行相続人所有株式20,000株（発行済株式総数の9.1%）につきましては、当社が第三者割当引受後に消却する予定です。

### 4. 取得の理由

当社は、今後音楽を中心としたエンタテインメントのグローバル展開を推進していく方針であります。それには日本および世界各国での音楽業界における「オリコン」のブランド力およびヒットチャートのスキームは有用であると考えております。

当社は本年5月に株式会社ドリームスピナーズを通じて韓国、台湾の両国にてJ-POP着信メロディの配信を開始しましたが、別途株式会社オリコンにおいても、台湾にて現地TV番組およびヒットチャート雑誌発行が行われており、さらに今後現地音楽のヒットチャート事業も開始する予定です。当社としては、こうした事業を行っている株式会社オリコンを傘下に収めて、株式会社ドリームスピナーズも含めた当社グループによる総合的な事業展開を台湾をはじめ、韓国、香港、タイと順次行い、将来的には欧米への進出も計画していきたいと考えております。それに伴い、当社商号もオリコン・グローバルエンタテインメント株式会社に変更する予定です。

また、株式会社オリコンは、長きにわたり音楽のヒットチャート機関としての公平性・中立性を堅持しておりましたが、本年1月20日同社代表取締役会長兼社長で同社の唯一の株主でもあった小池聰行氏の死去に伴い、その後の同社体制の再編を行うにあたり、出身を同じくする当社の経営権取得による安定と、それに伴うグループ形成を行い事業展開していく方が、今後両者にとって多大な相乗効果を期待できると判断し、今次取得を決定いたしました。

なお、株式会社オリコンの事業の中では、エンタテインメント産業向けマーケティング専門誌「オリジナルコンフィデンス」、一般向けアーティスト情報誌「weekly oricon」および定評のあるヒットチャートビジネス（音楽ソフト、映像ソフトだけでなく、書籍、ゲームソフト等のエンタテインメント全般にわたるヒットチャート）は高収益であり、今後ソフトのファイナンス評価事業等を積極的に展開していきますが、健康関連ビジネス、スクール関連ビジネス、ネットワーク関連ビジネス等の事業が赤字となっておりました。

しかしながら、株式会社オリコンは、不採算部門の撤退、人員削減等のリストラを断行済みであり、安定的な高収益企業へ生まれ変わっております。今後は当社グループの一員として、役員および使用人が一丸となったさらなる業績向上が見込まれます。

## 5. 日程（第三者割当増資）予定

平成13年5月15日（火） 株式会社オリコン取締役会決議  
平成13年5月21日（月） 当社取締役会決議  
平成13年6月29日（金） 申込期日  
平成13年6月30日（土） 払込期日  
平成13年7月 1日（日） 新株発行効力発生日

## 6. 今後の見通し

株式会社オリコンは直近決算が債務超過となる見通しですが、これは事業構造上の損失蓄積ではなく、業績不振が主因による新規事業分野の撤退に伴う損失、人員削減に伴う退職金増加等のリストラ費用および前代表取締役会長兼社長小池聰行氏の死去に関連する支出等による赤字であります。現在では、不採算事業からの撤退等のリストラ効果で、既に同社の期間損益は黒字化しており、安定的な収益を上げております。今後は当社との相乗効果による売上の増加及び各種経費の節減等で、より一層の利益の拡大が見込まれます。

本件子会社化により、平成14年3月期の当社連結決算に株式会社オリコンの平成13年7月1日以降の損益が反映される予定です。また、本件により発生する連結調整勘定等の費用性資産の償却に関連して、当社連結決算における営業利益、当期利益及び総資産について、償却額相当の減少を見込んでおりますが、その細目については未定です。

当社においては保守性の原則から、平成14年3月期に上記費用性資産を一括償却する方針でありますが、会計制度及び事業の状況を考慮のうえ資産計上することもありえます。本件により発生する費用性資産の総額は、概算13億円を見込んでおります。

以 上